

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽乳業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県三原市南方一丁目2番1号

(3) 業種

処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、2017年を基準年度とし、2019年度から2023年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：**製造量牛乳換算値(t)**

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 (29)	令和 年度 (5)	令和 年度 (元)	令和 年度 (2)	令和 年度 (3)	令和 年度 (4)	令和 年度 (5)
エネルギー 起源CO ₂	0.060	0.060	0.058	0.050	0.046	0.045	
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	3.8	16.0	23.0	24.6	100.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.060	0.060	0.058	0.050	0.046	0.045	
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.02265	0.0275	0.0226	0.02093	0.01988	0.01955	
実績に対する 自己評価	市乳棟2階蒸気配管ユニットに保温ジャケットを取り付けた事で放熱ロス、重油使用量削減						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	2022年度6月からの取組み	市乳2階蒸気ユニットに保温ジャケット設置 (重油使用量削減量 1,683L/年)
2	電気使用量の削減	2022年度11月からの取組み	アイスビルダー350型の温度設定変更による 電気使用量削減 (温度変更2.8℃から4.1℃ に変更して冷凍機稼働を抑えた)
3	電気使用量の削減	2022年度11月からの取組み	ターボチラー2基の稼働を木、日曜日に停止 させて電気使用量削減
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	2022年度11月からの取組み	ライン、タンクの蒸気殺菌時間を10分短縮 した事で重油使用量の削減
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。